

# 令和2年度 豊橋市市民意識調査

## ■調査の概要

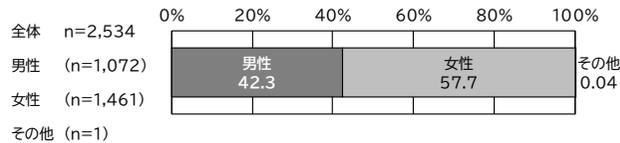
- 1.調査対象 : 豊橋市在住の満18歳以上の男女5,000人
- 2.調査方法 : 調査票を郵送。郵送またはwebにより回答
- 3.調査期間 : 令和2年6月24日(水)~7月21日(火)
- 4.有効回収数 : 2,553人(内web回答639人)
- 5.回収率 : 51.1%

## ■調査項目

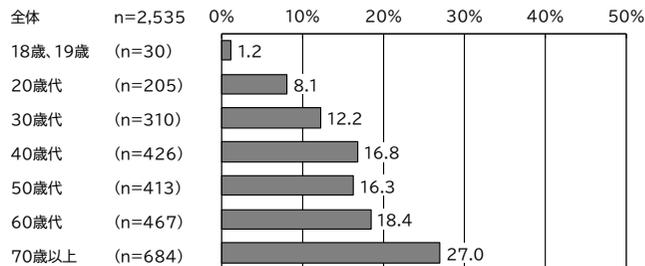
- 1.豊橋市に対する愛着度と自慢度について
- 2.中心市街地の活性化について
- 3.まちなか図書館(仮称)について
- 4.市民文化会館の利用状況について
- 5.三遠南信地域について
- 6.生涯スポーツの推進について
- 7.児童虐待・児童相談について
- 8.「持続可能な開発目標(SDGs)」について
- 9.自転車の安全な利用について
- 10.受動喫煙について
- 11.お住まいの地震対策について
- 12.防災対策について
- 13.環境問題について
- 14.市民協働によるまちづくりについて
- 15.多文化共生について
- 16.地域の生活環境について
- 17.あなたご自身について

## ◆回答者の属性

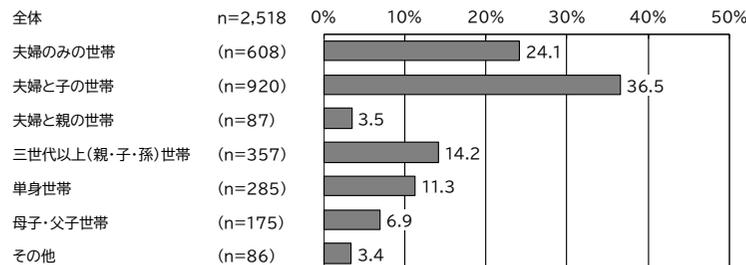
### 【性別】



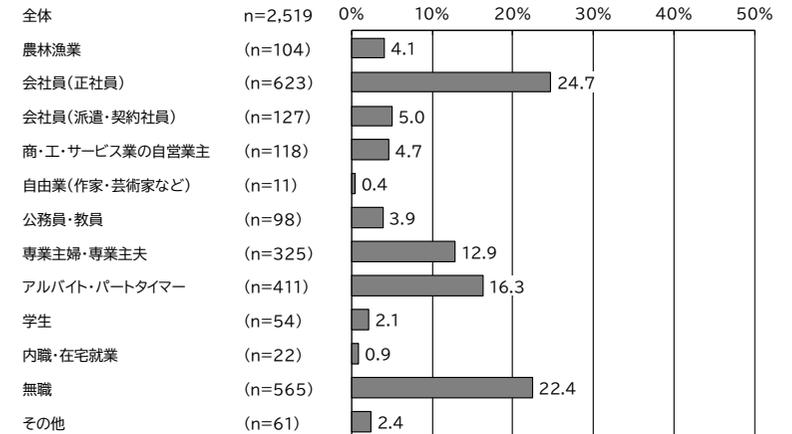
### 【年齢】



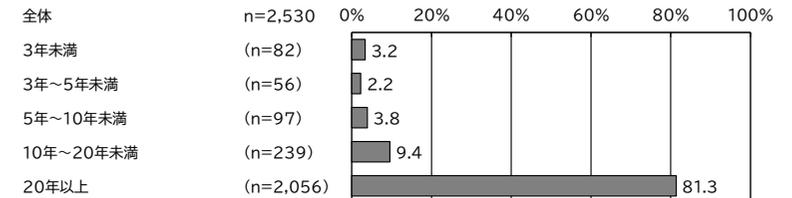
### 【家族構成】



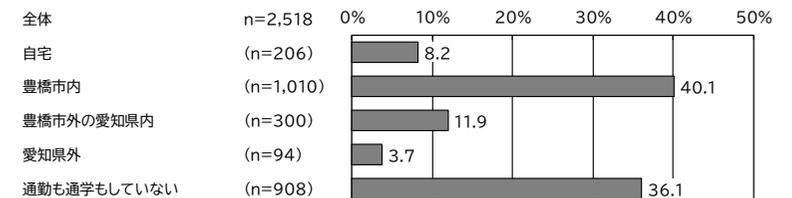
### 【職業】



### 【居住年数】

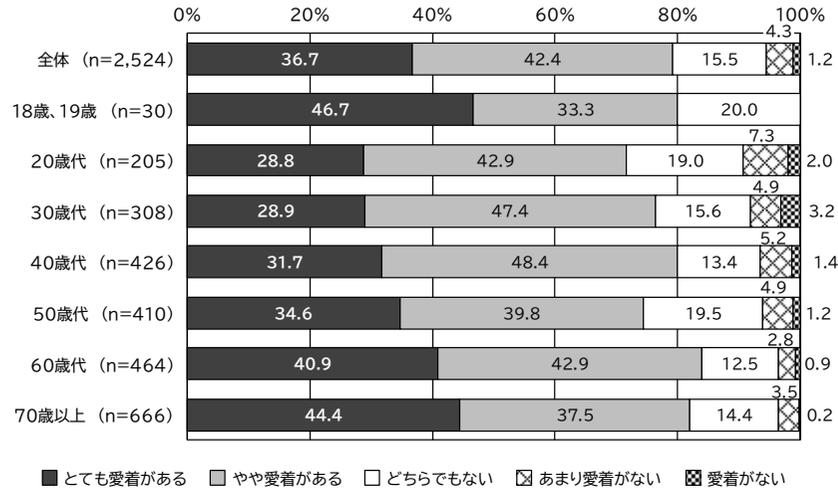


### 【就業地(通学地)】



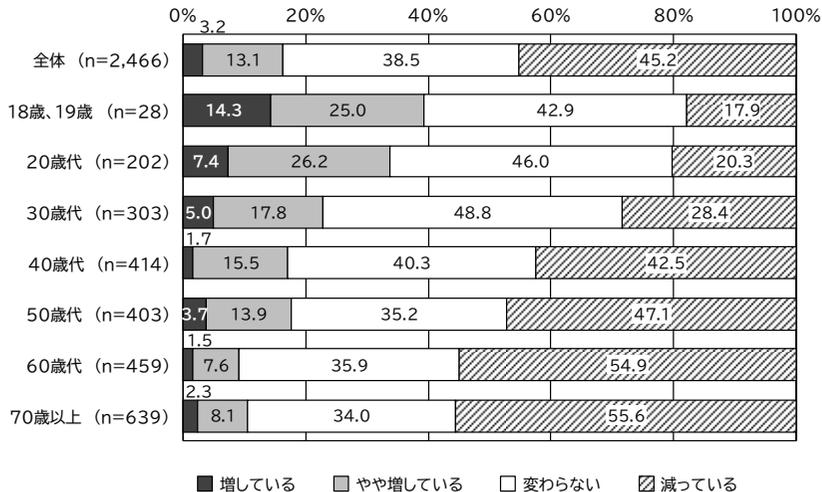
◆豊橋市に対して愛着がありますか。

全体では、「とても愛着がある」、「やや愛着がある」と回答した人を合わせた割合は79.1%となり、「あまり愛着がない」、「愛着がない」と回答した人を合わせた割合は5.5%となっている。



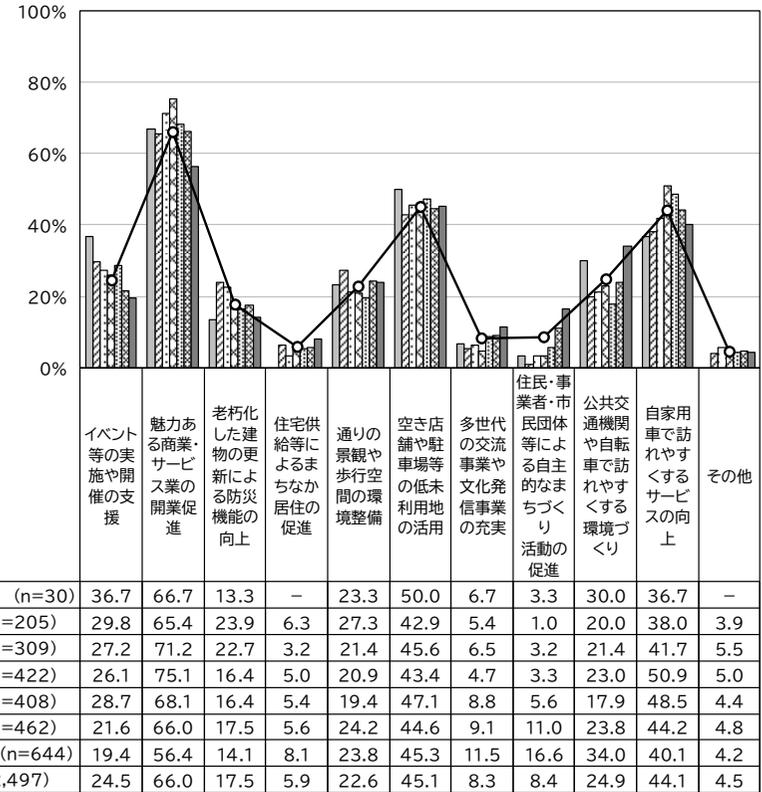
◆現在の中心市街地は、概ね5年前と比べにぎわいが増していると思いますか。

全体では、「増している」、「やや増している」と回答した人を合わせた割合は16.3%となり、「減っている」と回答した人の割合が45.2%となっている。



◆現在の中心市街地をより活性化させるためにどのような取り組みが重要だと思いますか。(複数回答)

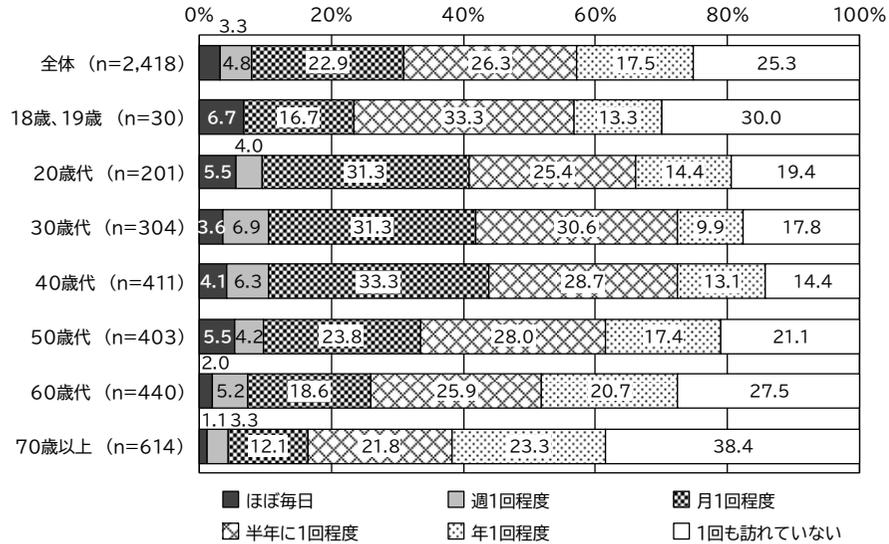
すべての年代で、「魅力ある商業・サービス業の開業促進」と回答した人の割合が最も高く、60歳代以下は6割を超えている。



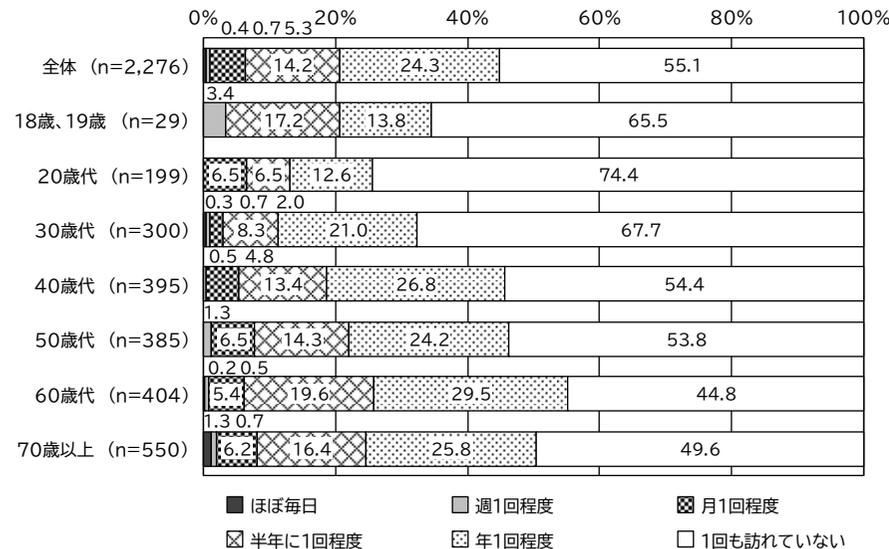
◆この1年間に三遠南信地域内の他地域(遠州地域、南信州地域)をどのくらい訪れましたか。

遠州地域は、20歳代から40歳代で「月1回程度」と回答した人の割合が最も高い。  
南信州地域は、すべての年代で「1回も訪れていない」と回答した人の割合が最も高い。

【遠州】



【南信州】



◆遠州地域、南信州地域を訪れた際の目的は何ですか。

注記:この1年間に三遠南信地域内の他地域(遠州地域、南信州地域)を「ほぼ毎日」、「週1回程度」、「月1回程度」、「半年に1回程度」、「年1回程度」と答えた方のみ

遠州は、「買い物」と回答した人の割合が55.2%と最も高く、次いで「ドライブ・ツーリング」(28.0%)、「食事・飲み会」(25.9%)と続いている。  
南信州は、「ドライブ・ツーリング」と回答した人の割合が40.4%と最も高く、次いで「その他の観光地訪問(寺社・史跡・景勝地など)」(30.4%)、「娯楽(遊園地・映画館・競艇場・温泉など)」(21.5%)と続いている。

遠州地域と南信州地域の目的を比較すると、遠州は、「買い物」や「食事・飲み会」などまちなかにある店などを目的としたものが多いと思われるが、南信州は、「ドライブ・ツーリング」や「その他の観光地訪問(寺社・史跡・景勝地など)」など、自然や観光を目的としたものが多い。

